

Visual Studio 2008 の使用法

コンソールプログラムの作成方法と実行

コンピュータ物理学演習 II

東海大学理学部物理学科 安江正樹

yasue@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp

http://phys21.cool.ne.jp/physjpn/c_lect.htm

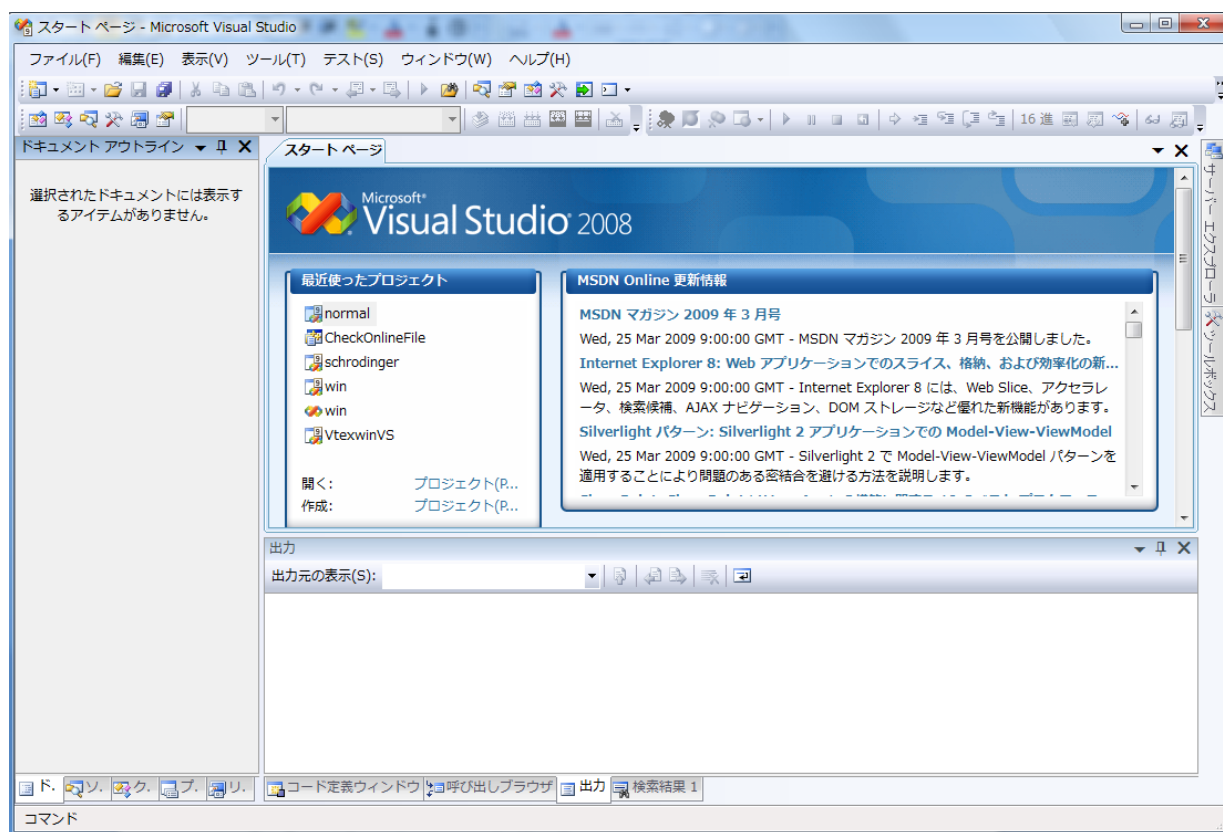


1) 起動すると . . .	3
2) 「プロジェクト」を作成	
3) 「Win32 コンソールアプリケーション repo1」作成	4
4) プログラム作成準備完了 : この画面が開く . . .	5
5) 「ファイル」を作成	6
6) 「ビルド」を実行する	7
7) 「ビルド」の様子が、下部に表示される	8
8) エラーがあると . . . 下部に表示される	9
9) エラーが無ければ、作成プログラムを実行する	10
10) 終了するには「ファイル」－「終了」	

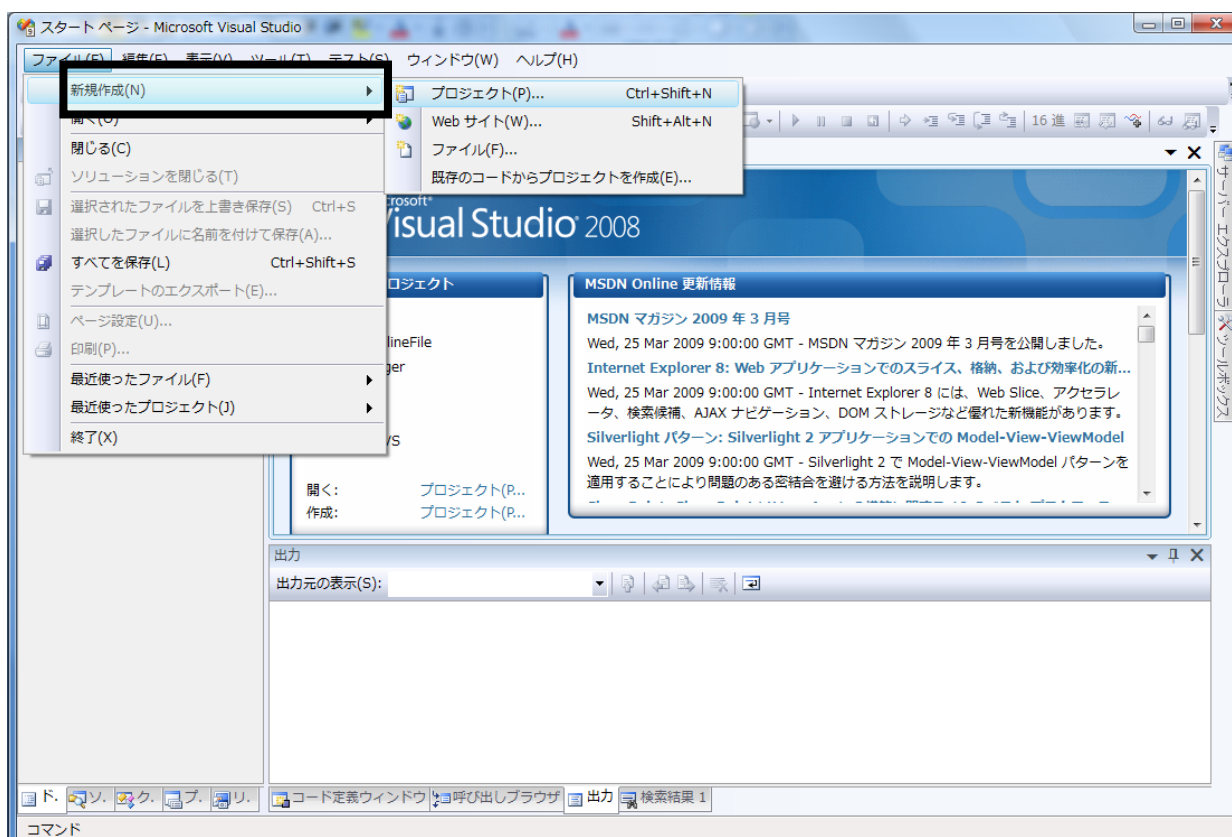
11) 作ったプログラムを再度始める	12

12) 新しいプログラム「repo2」を新規作成する	13

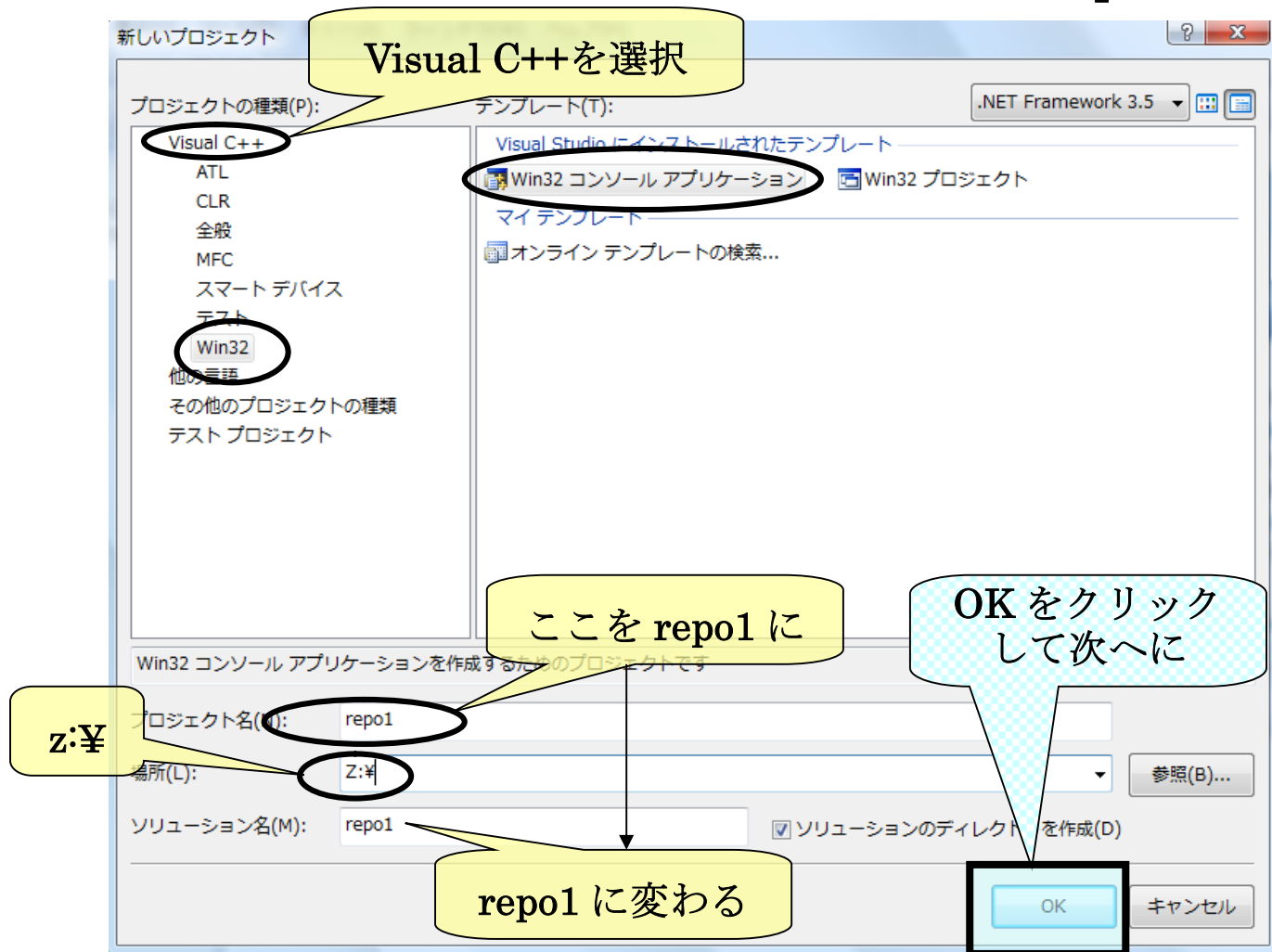
1) 起動すると . . .



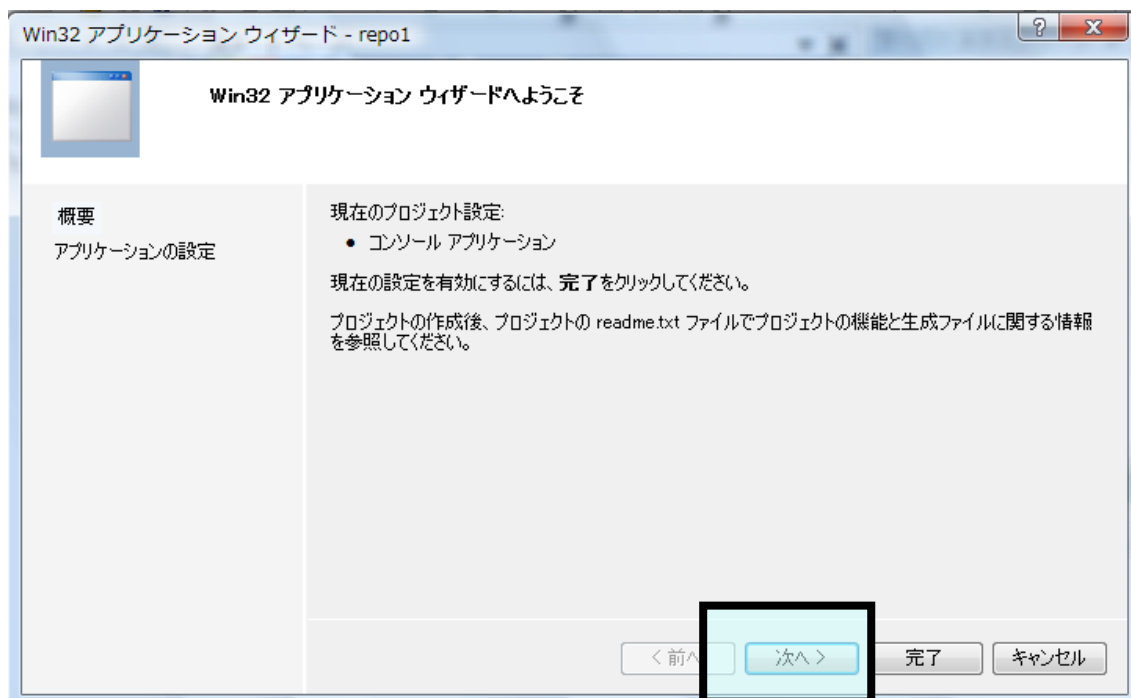
2) 「プロジェクト」を作成 「ファイル」－「新規作成」－「プロジェクト」



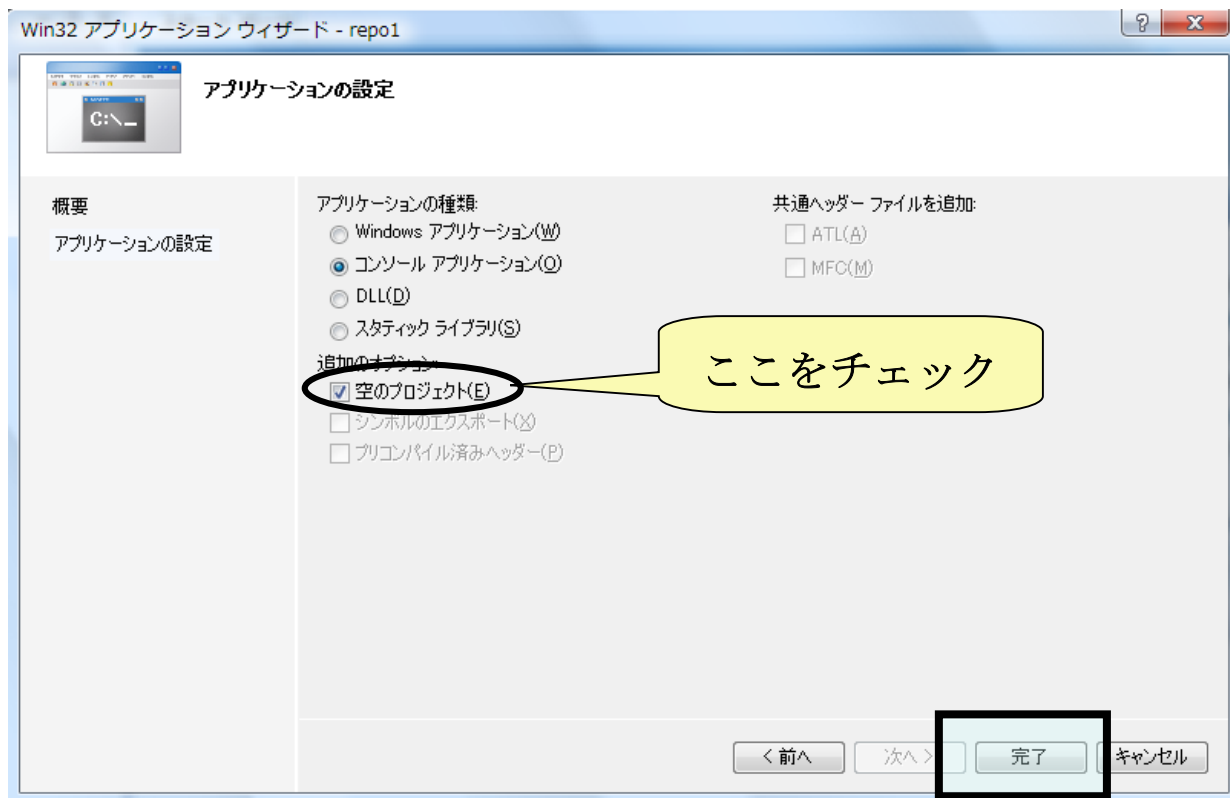
3) 「Win32 コンソールアプリケーション repo1」作成



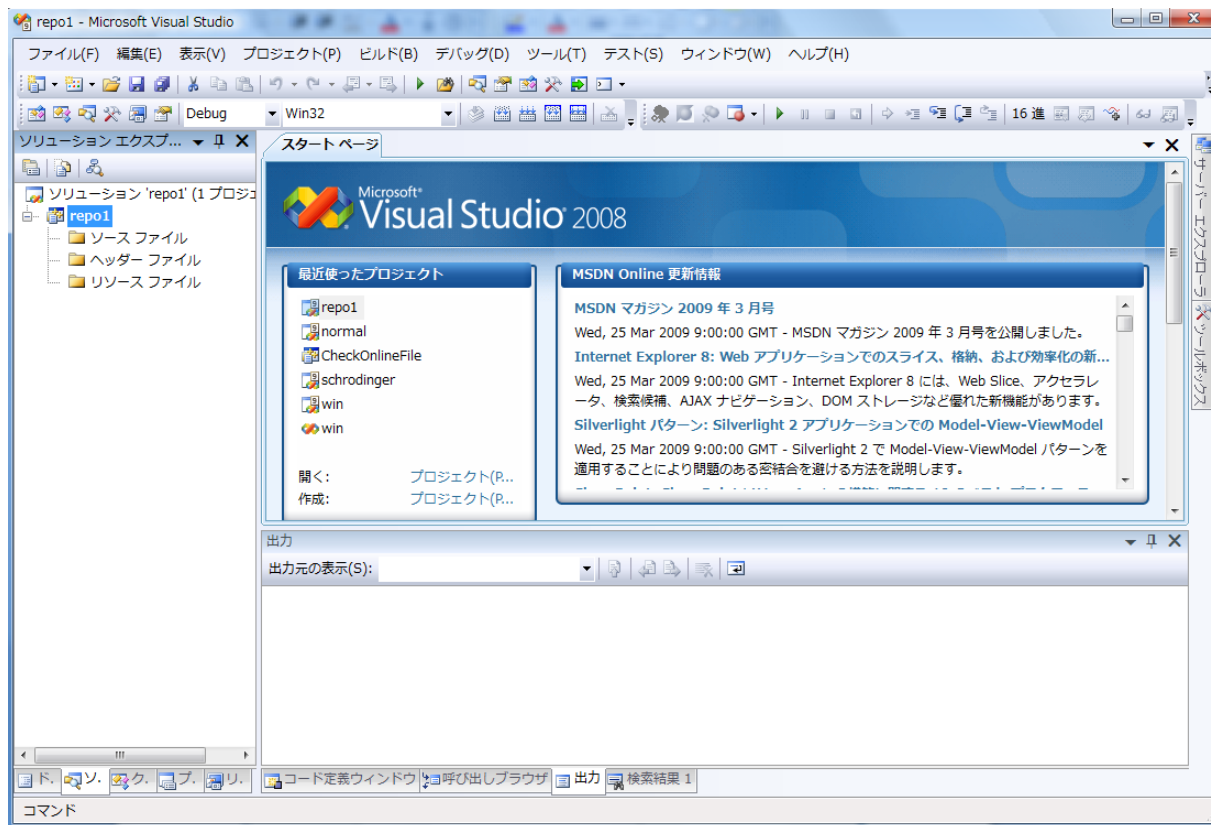
3-1) そのまま「次へ」



3-2) 「完了」!!!

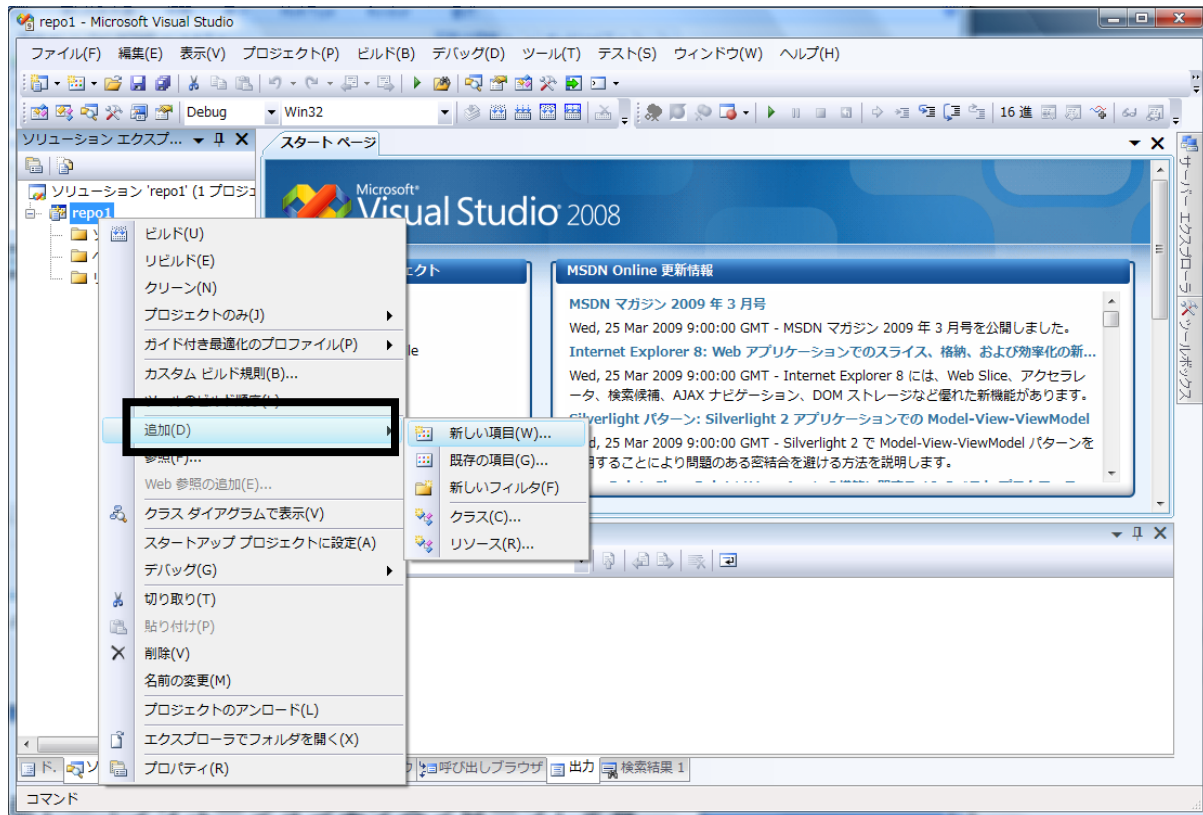


4) プログラム作成準備完了 : この画面が開く . . .

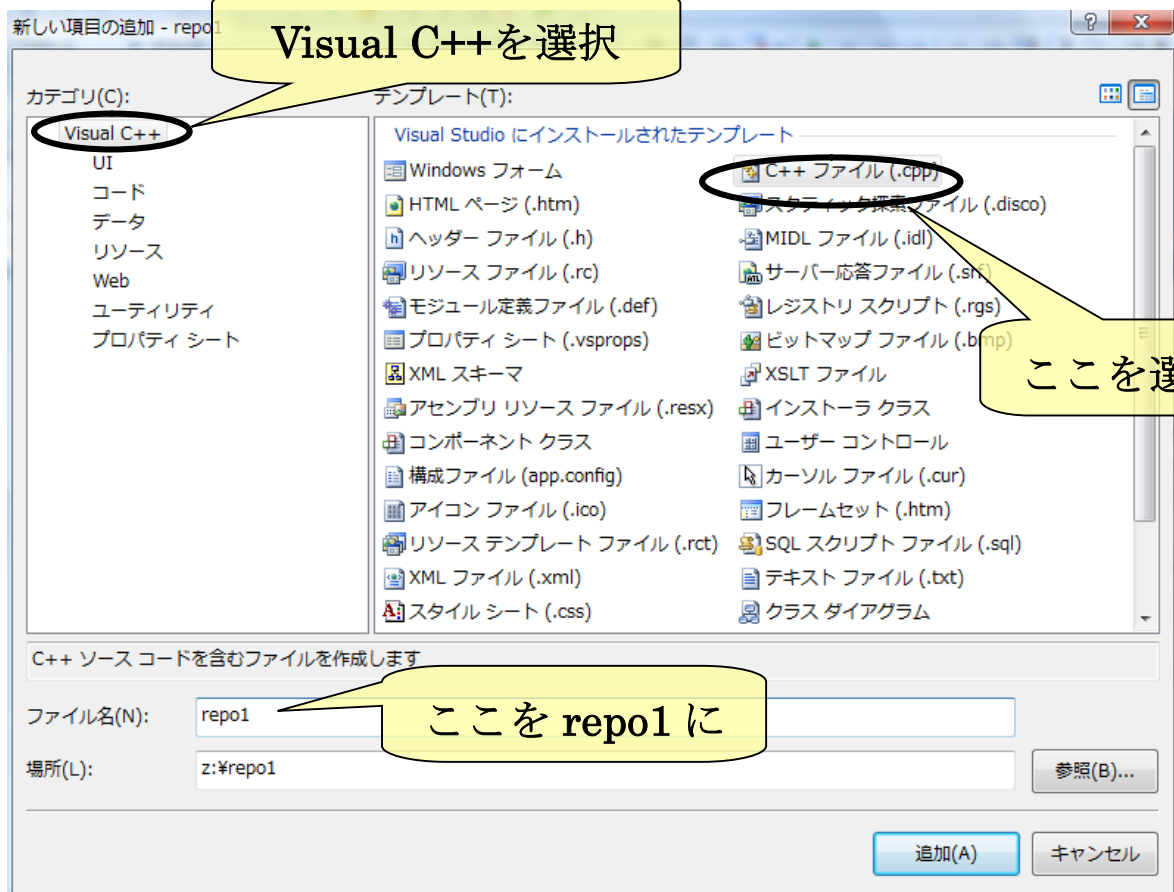


5) 「ファイル」を作成

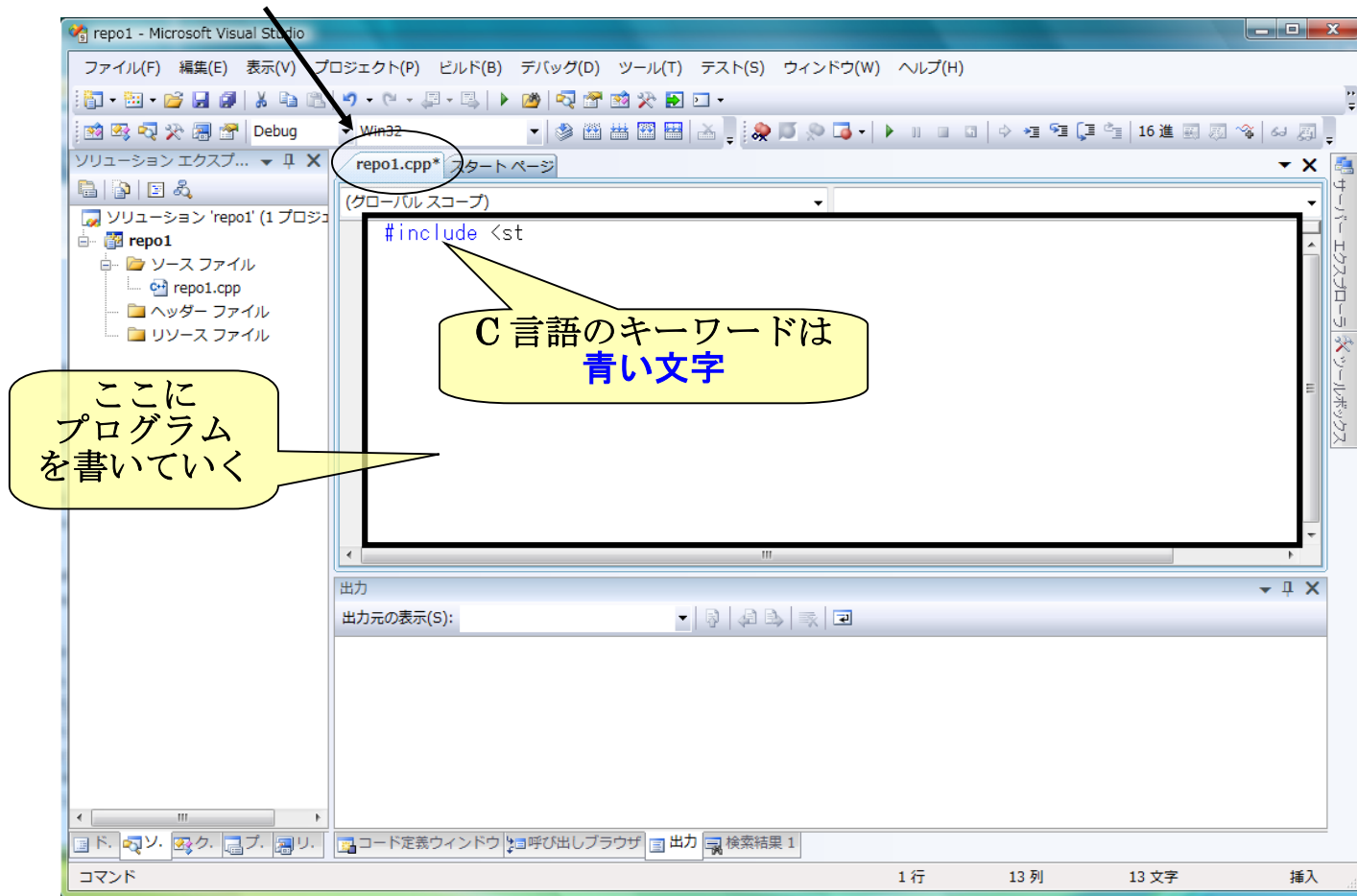
「repo1 上右クリック」－「追加」－「新しい項目」



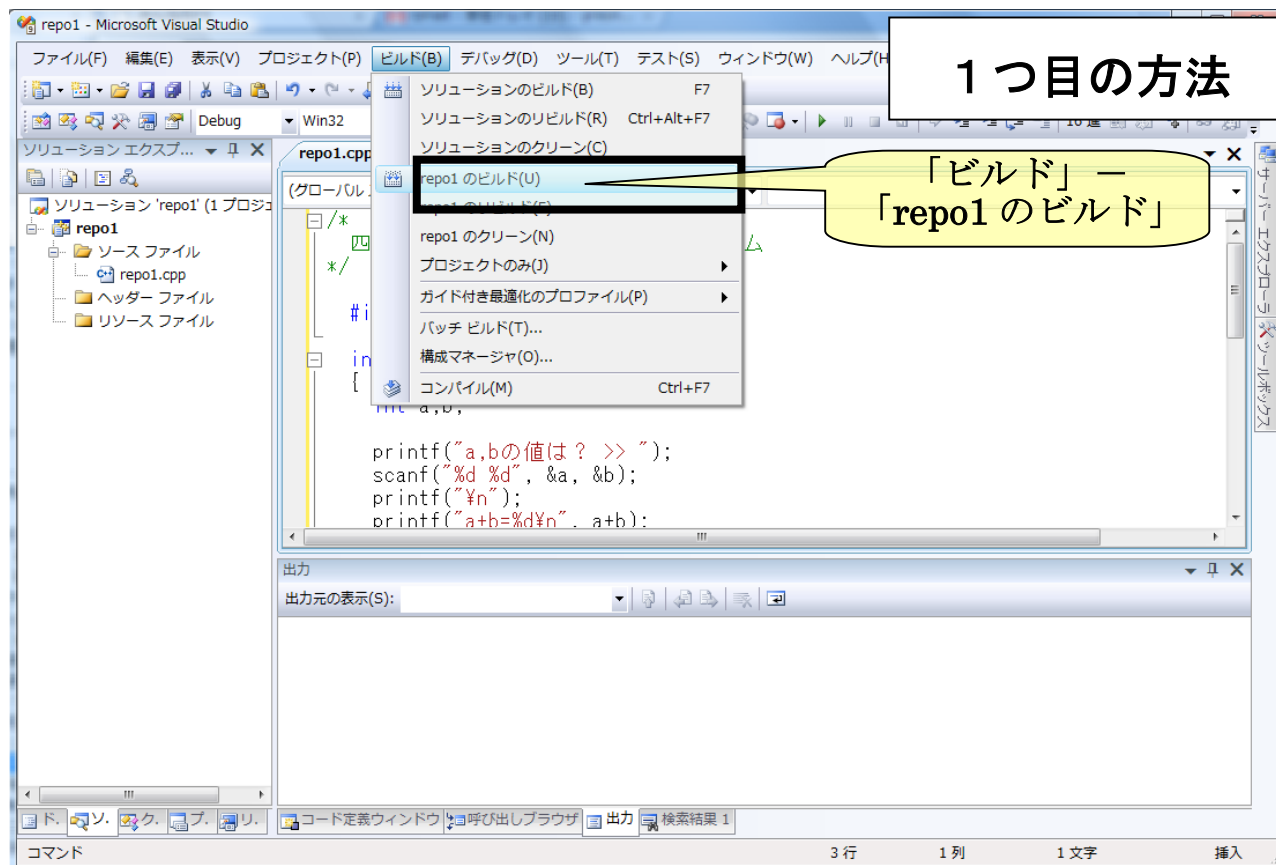
5-1) 「C++ファイル」を作成

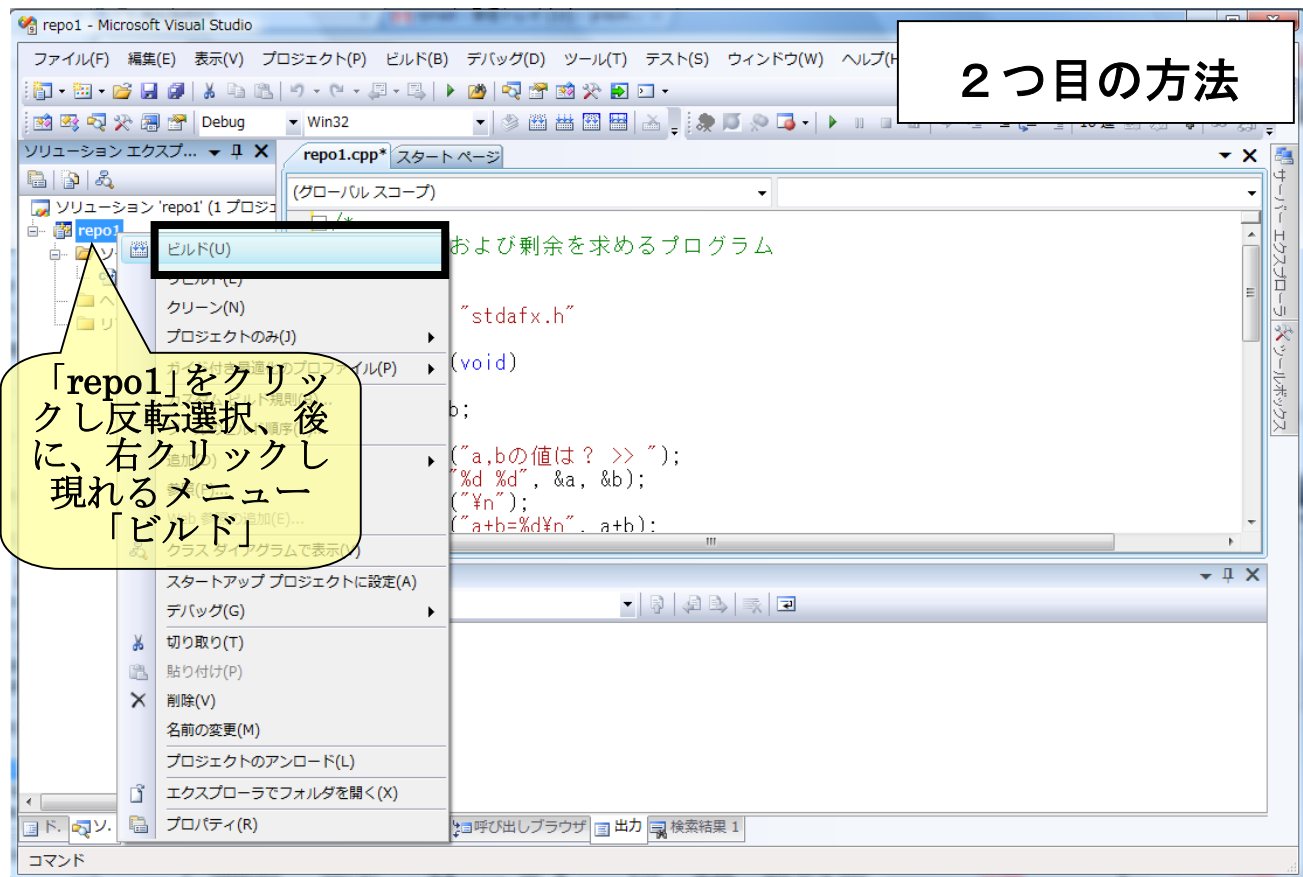


「repo1.cpp」のままでよい。講義録は「repo1.c」で解説されている。

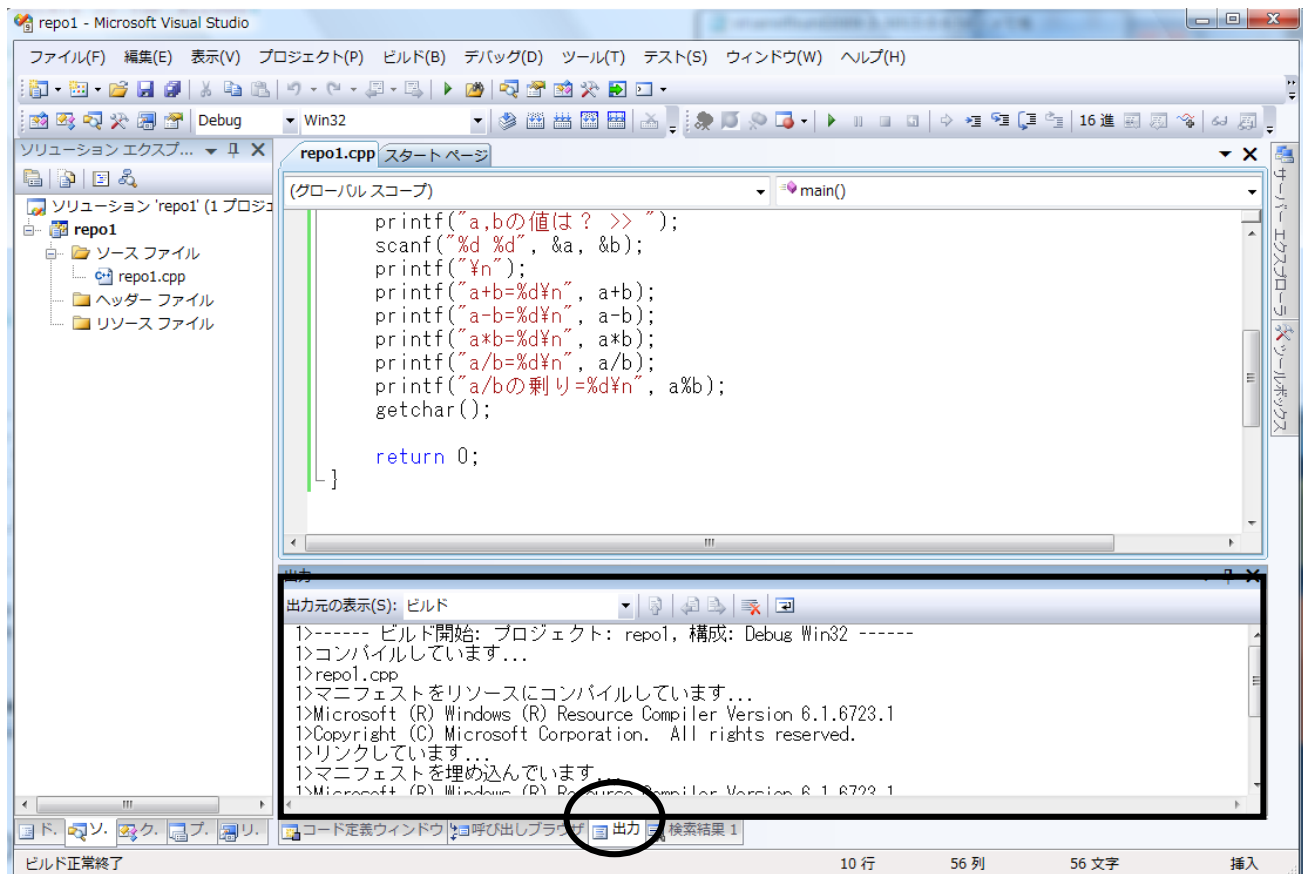


6) 「ビルド」を実行する：2通り紹介

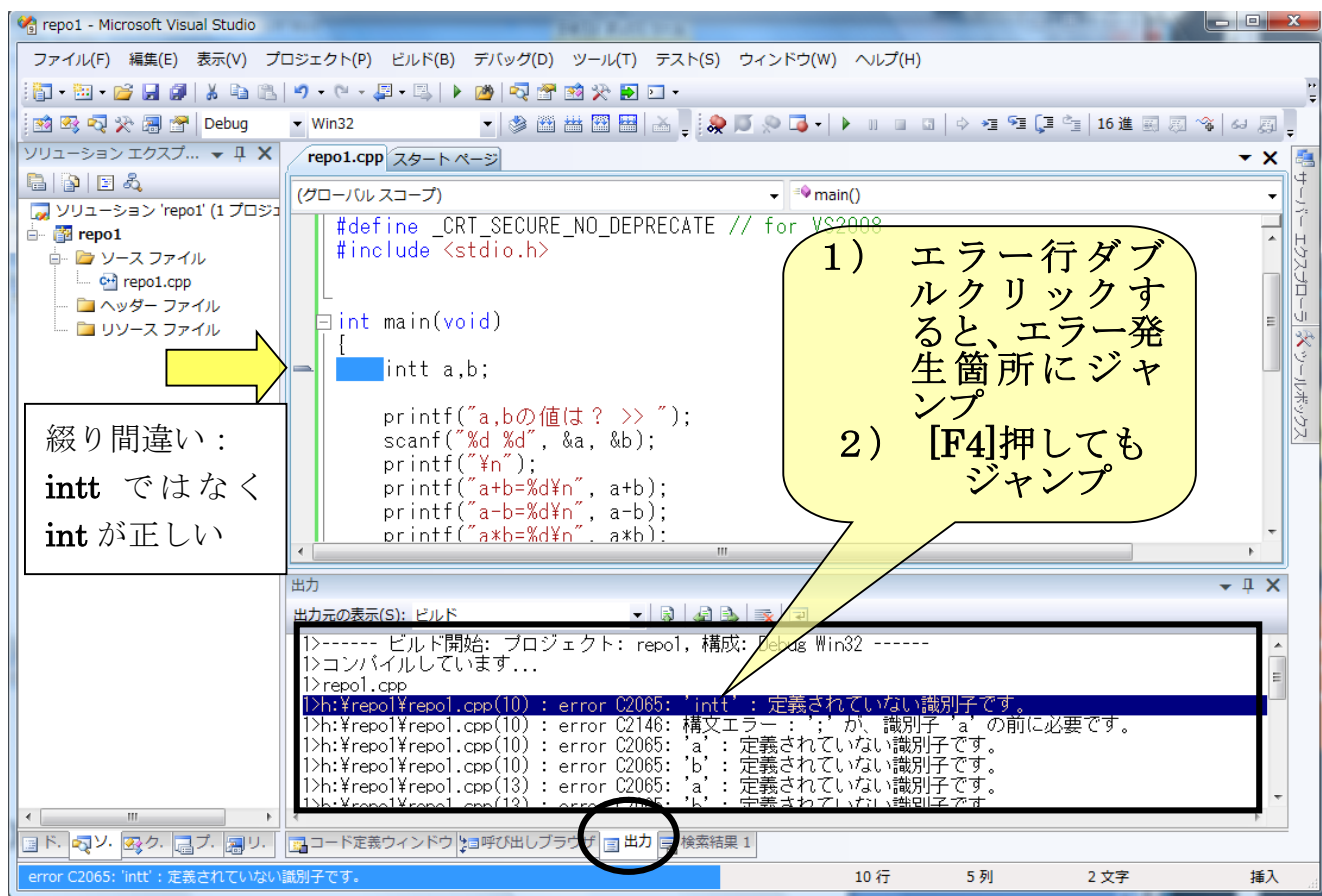




7) 「ビルド」の様子が、下部に表示される



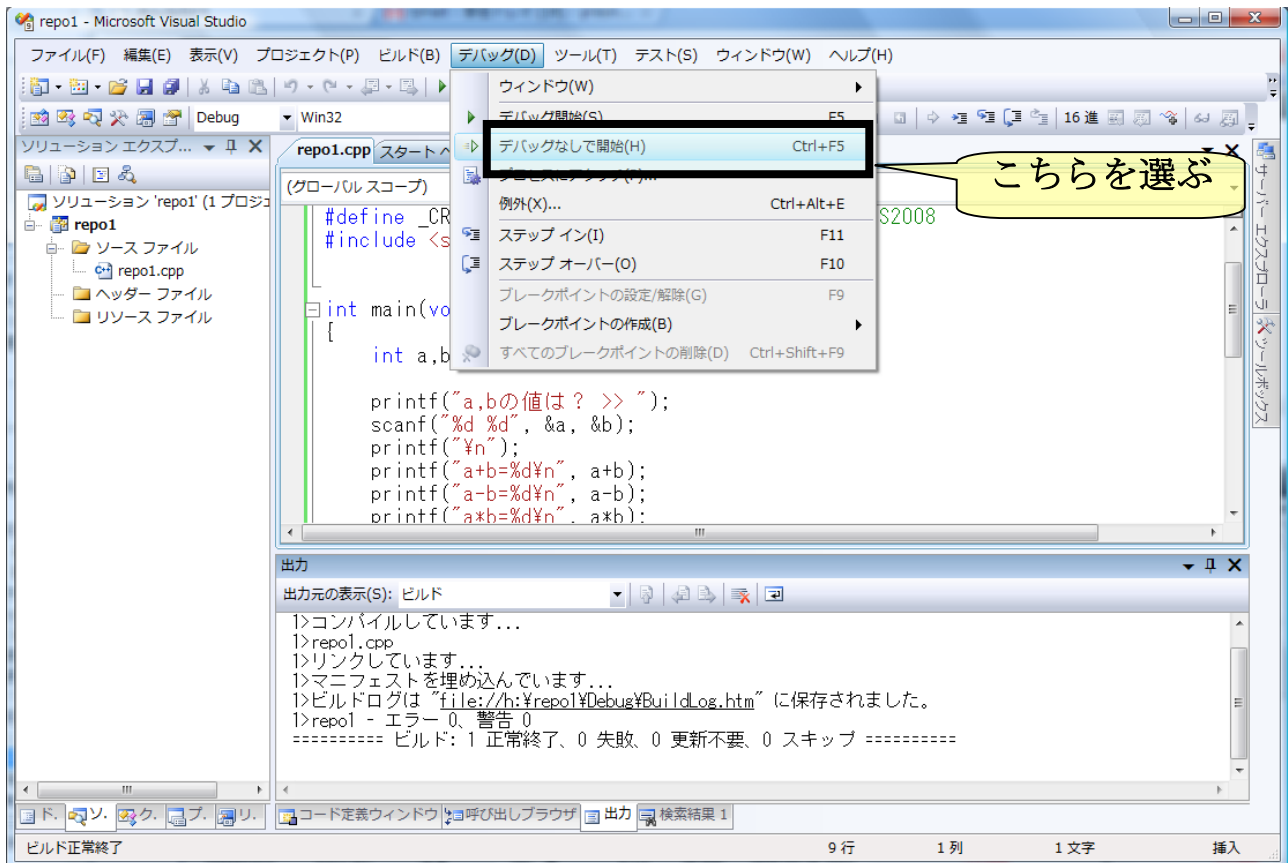
8) エラーがあると・・・下部に表示される



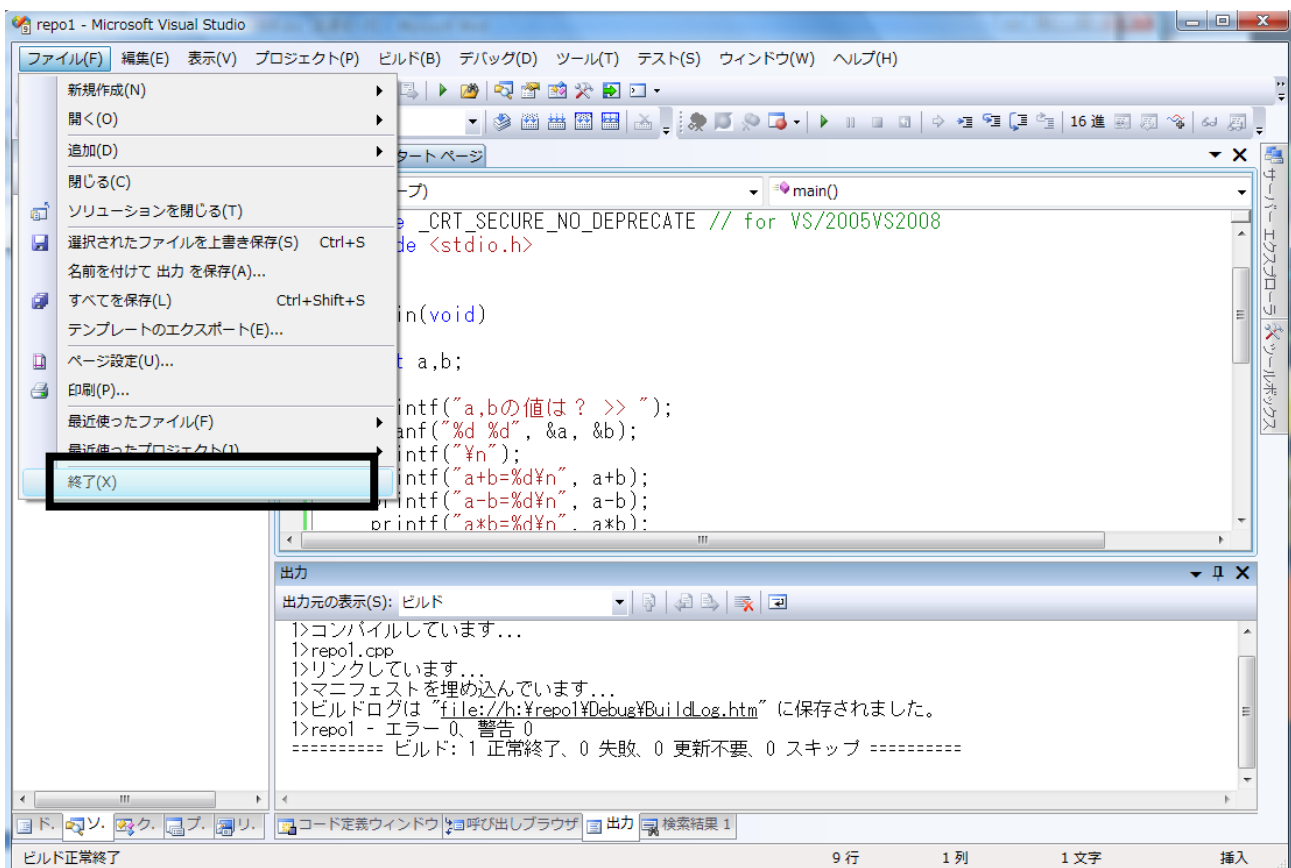
8-1) まだエラーがあるときは・・・

- 1) エラー行ダブルクリックすると、エラー発生箇所にジャンプ
 - 2) [F4]押してもジャンプ
- を続ける

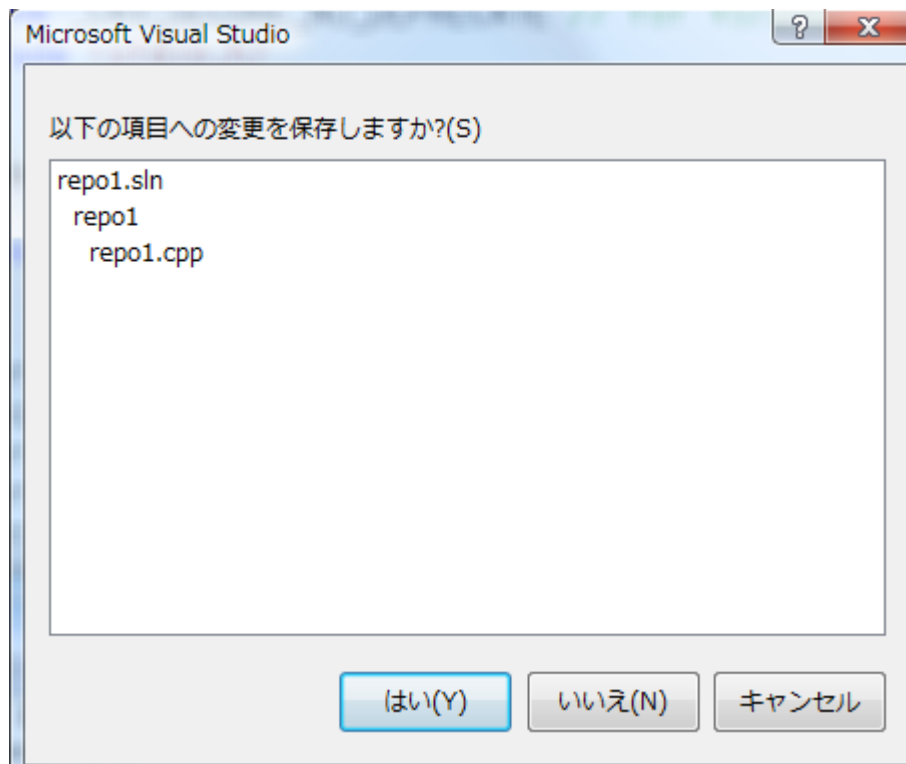
9) エラーが無ければ、作成プログラムを実行する



10) 終了するには「ファイル」－「終了」

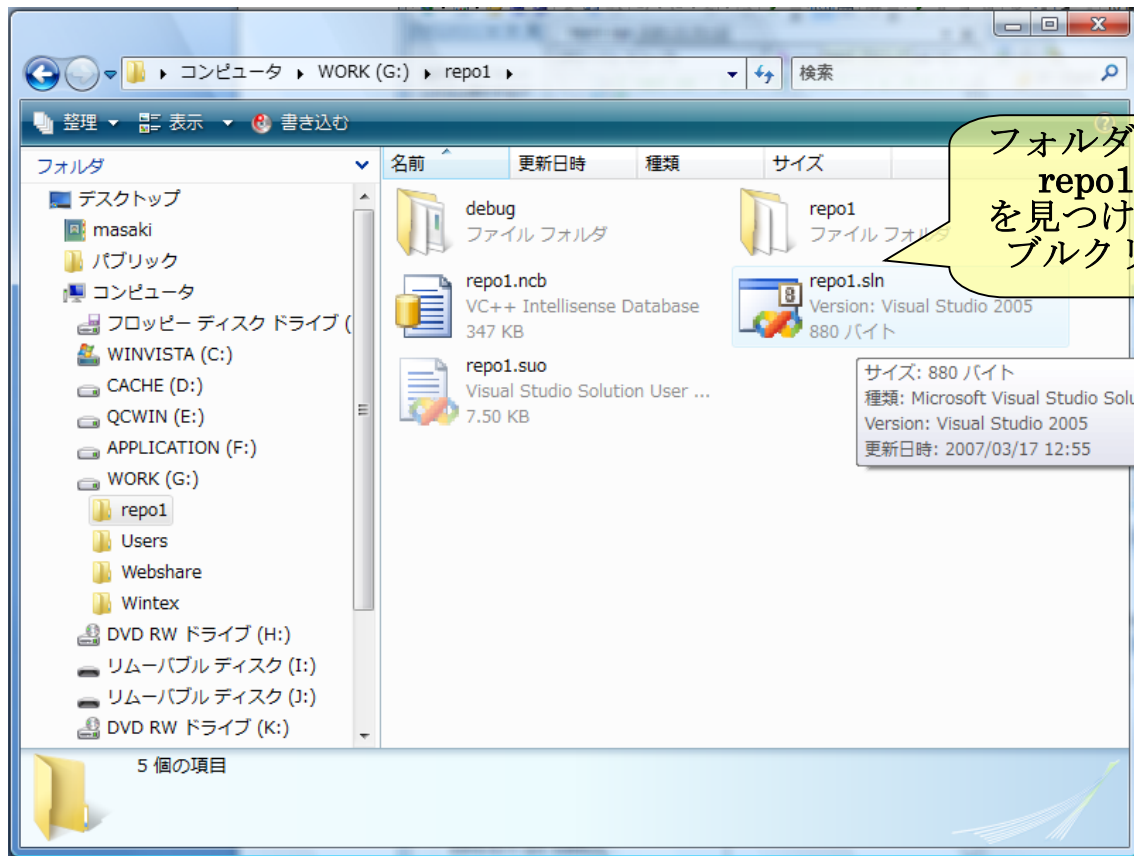


10-1) 「保存」しないと、メッセージが現れる 「はい」を選ぶ

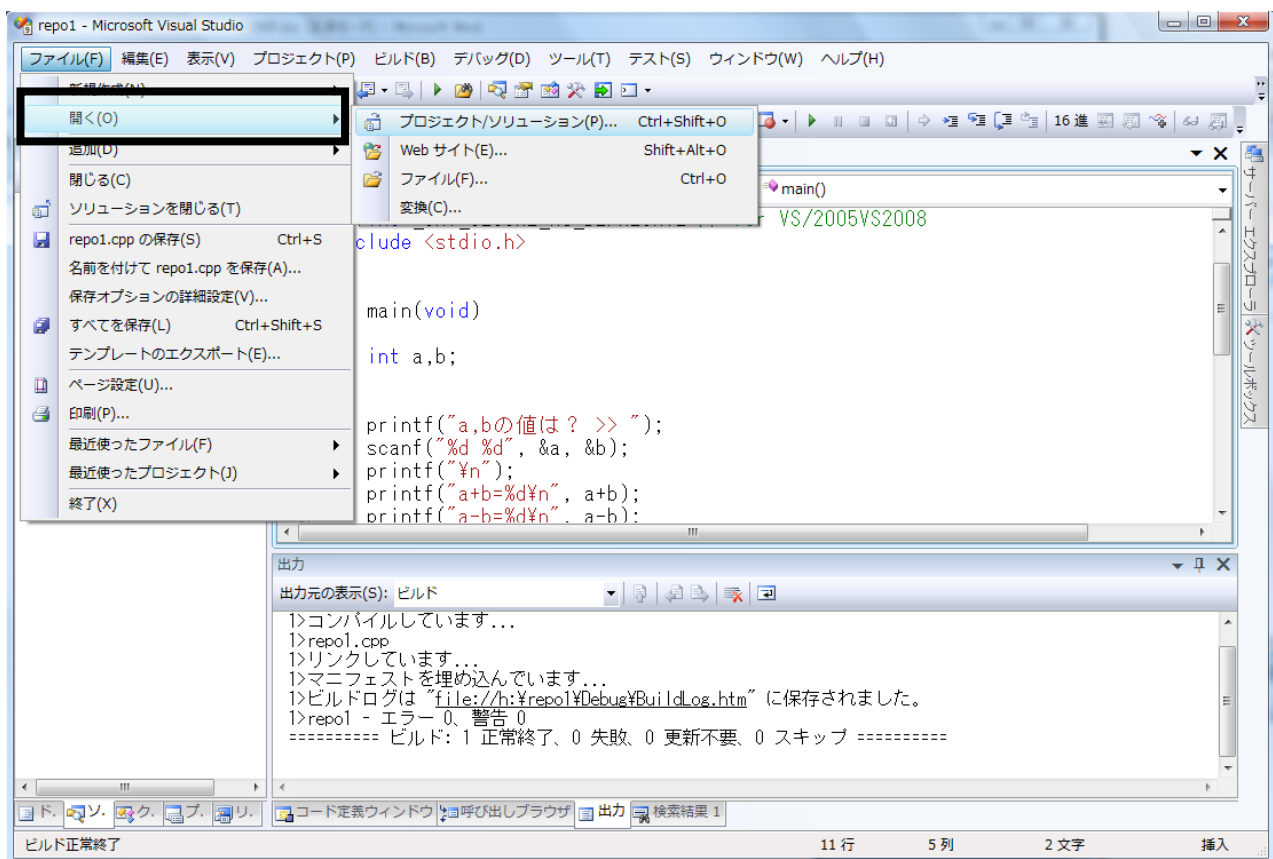


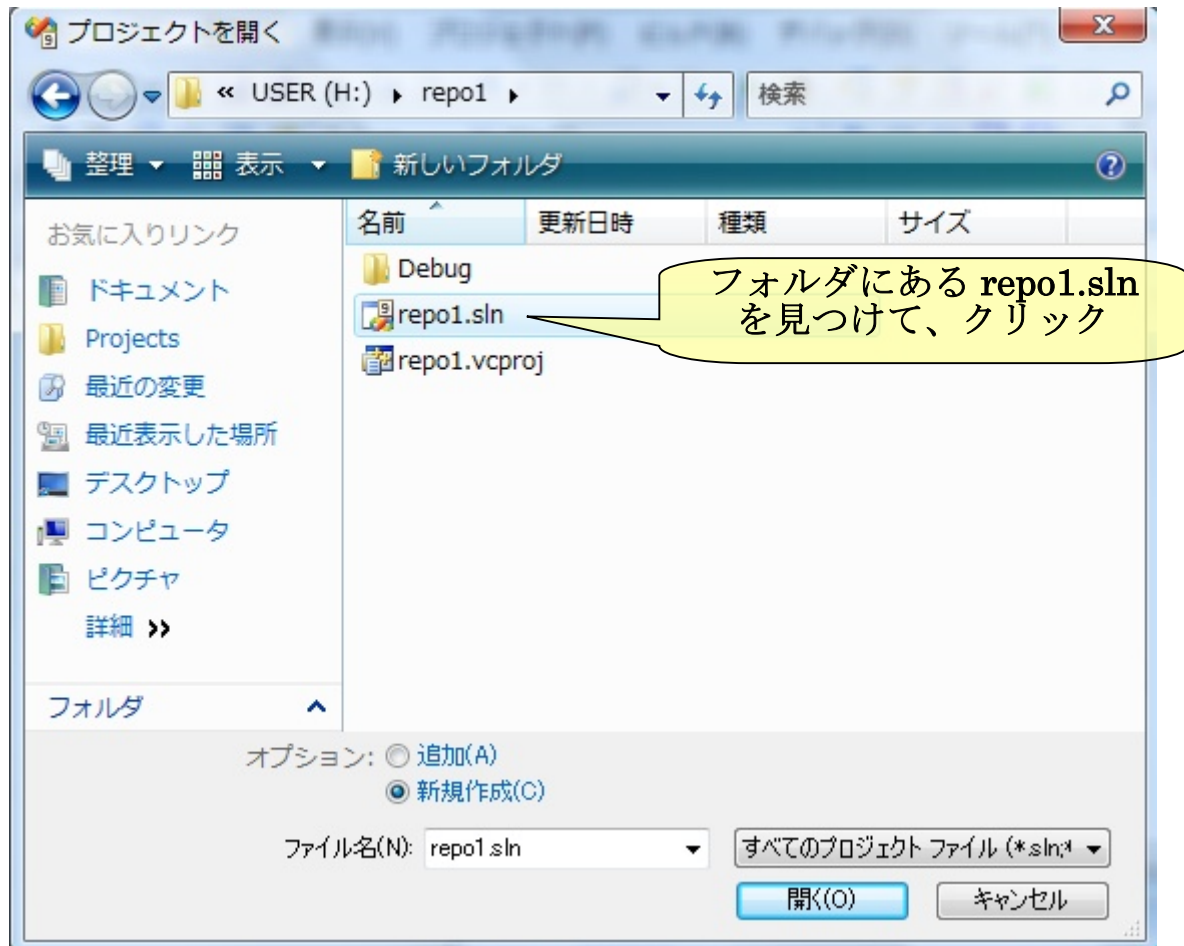
1 1) 作ったプログラムを再度始める

1 1-1) フォルダから直接

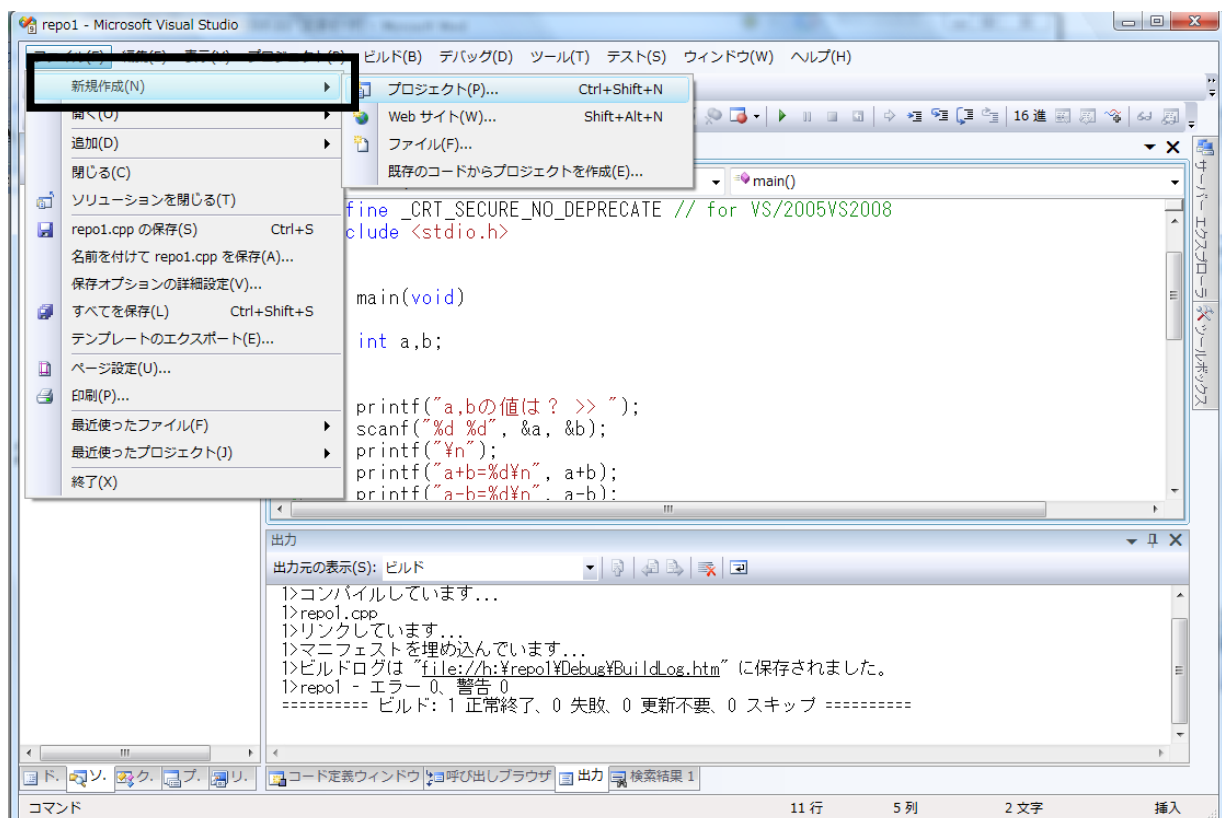


1 1-2) 「ファイル」 - 「開く」 - 「プロジェクト/ソリューション」





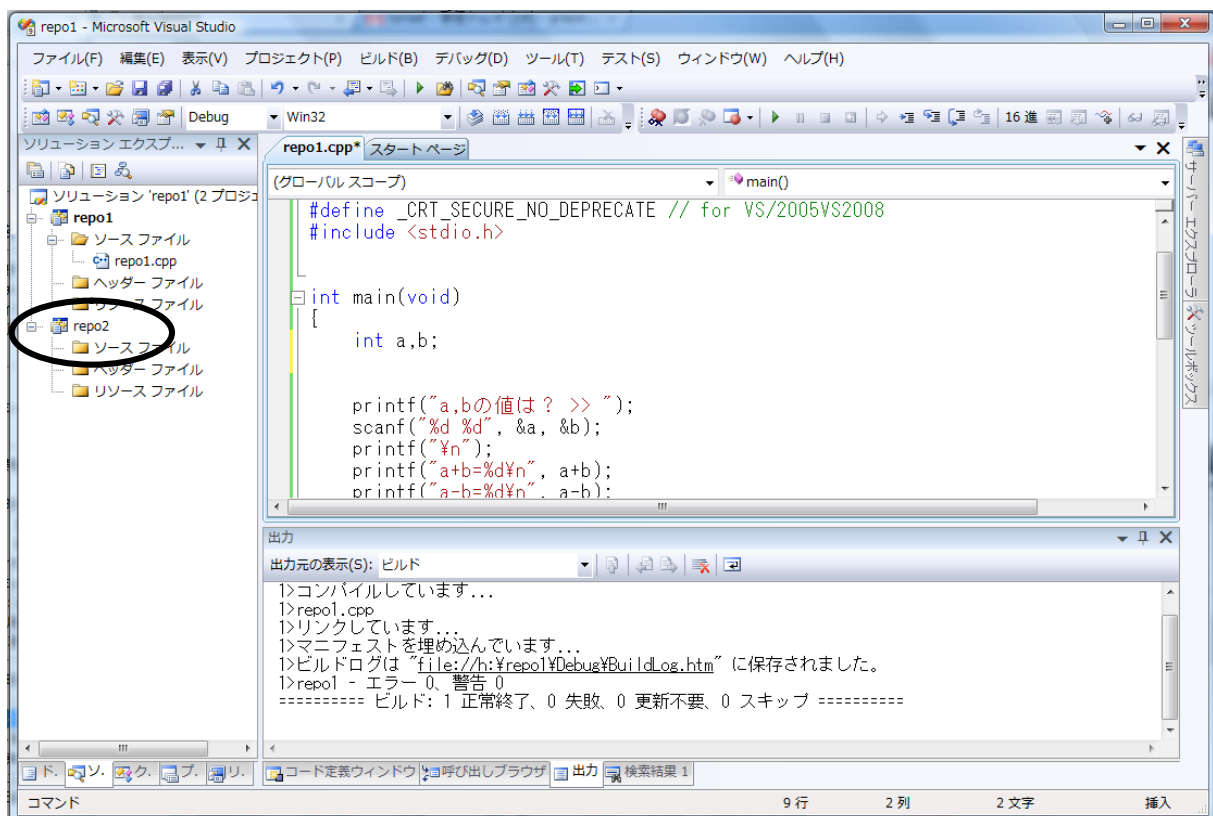
1 2) 新しいプログラム「repo2」を新規作成する 「ファイル」－「新規作成」－「プロジェクト」



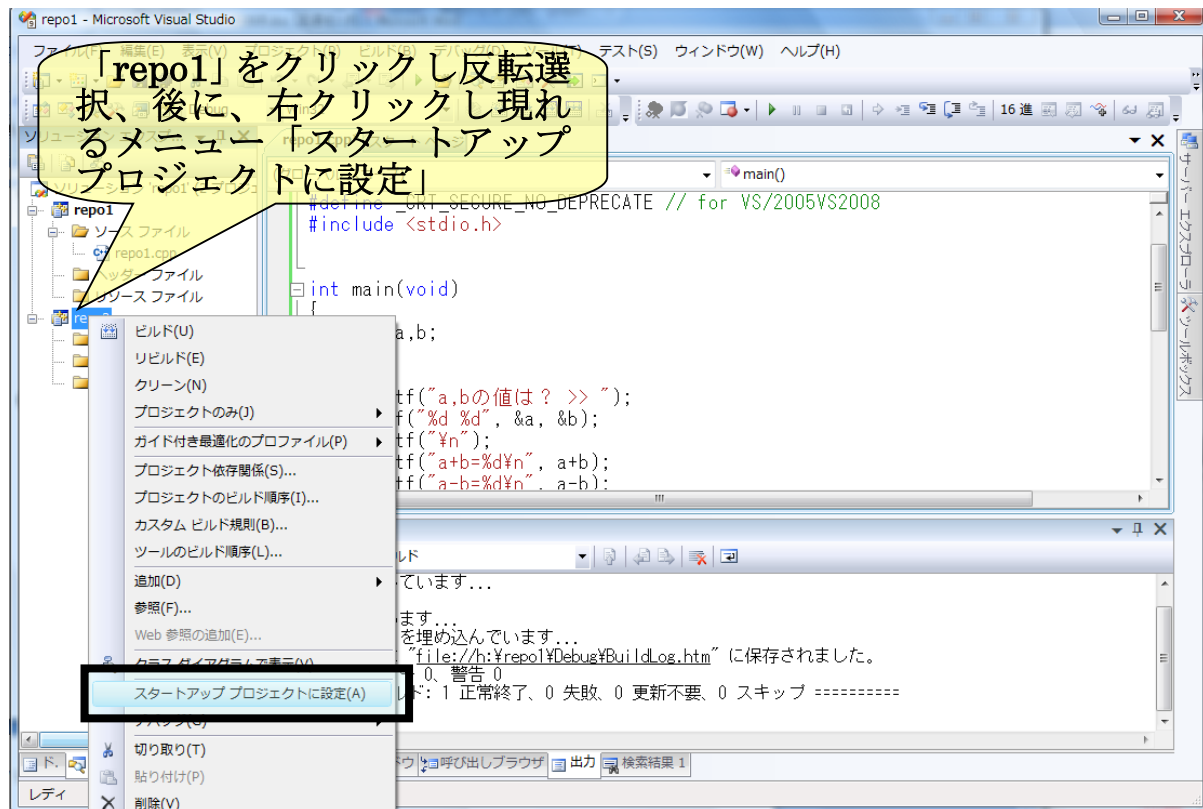
「Win32 コンソールアプリケーション」を作成



「ソリューションエクスプローラ」に repo2 が追加



repo2 を実行可能に設定



「ファイル」を repo2 に追加

「repo2 上右クリック」－「追加」－「新しい項目」

